

持続的農村開発論分野

Sustainable Rural Development

農山村地域に寄り添い、持続的な発展を支援する！

(農学研究科 農村計画学分野 両任)



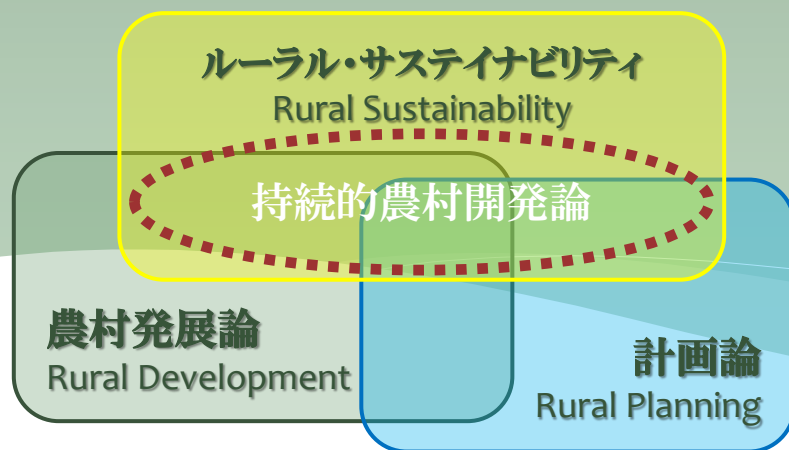
教授
星野 敏



准教授
鬼塚 健一郎



助教
Mrityika Basu



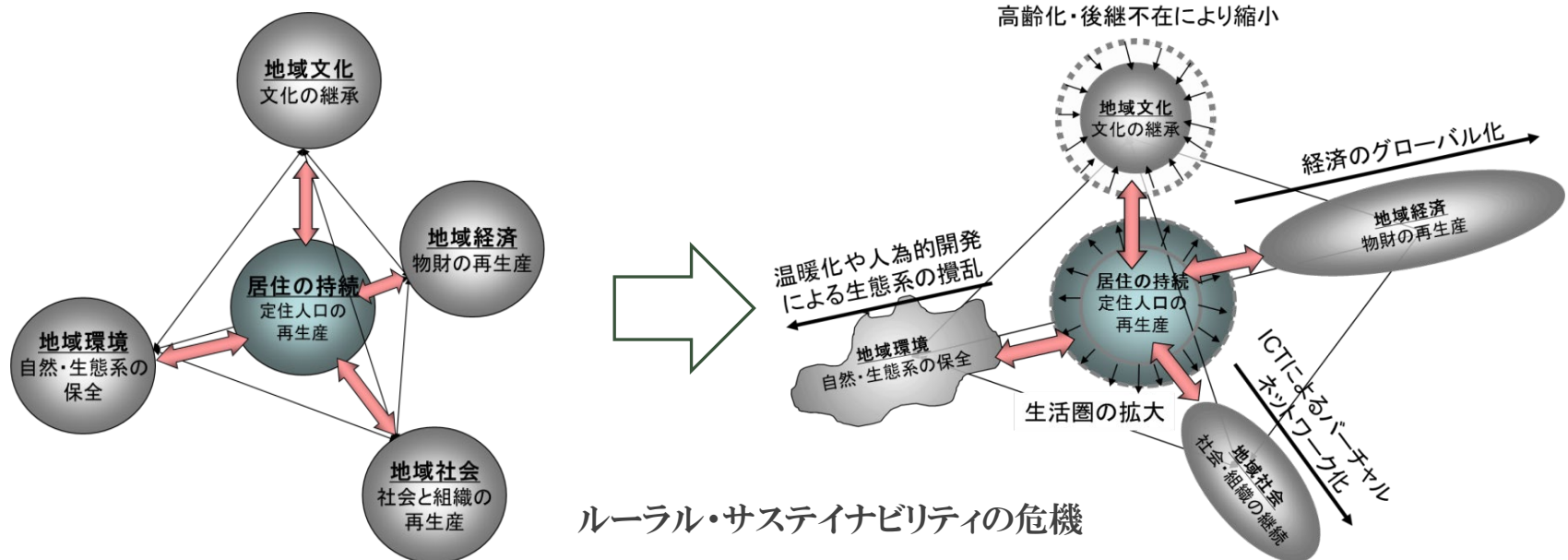
持続的農村開発論
＝農村計画学∩ルーラル・サステナビリティ

農村計画学＝農村発展論∪計画論

Research Mission

農山村地域の持続性(ルーラル・サステナビリティ)は、定住人口の再生産、物財の再生産、社会・組織の継続、自然・生態系の保全、文化の継承の5つの要素が地理的に限定されたフレームの中で維持されてきました。しかし近年、過疎化・高齢化、グローバル化、気候変動、人為的な開発などの影響を受けて、その持続性は大きく損なわれつつあります。

持続的農村開発論分野では、農村計画学的な視点から、地域課題の解決とその先にある地域固有の持続性を再建するために、農山村地域の発展メカニズムの解明および制度・政策の設計と評価に取り組んでいます。



Research Topics

キーワード: ルーラル・サステナビリティ、地域活性化、地域資源管理、土地利用計画、農村景観、コミュニティ計画、農村移住、市町村条例、農村協働力、地域情報化、社会シミュレーション、マルチエージェントシミュレーション、ICT、AI、VR/AR、生態系サービス、資源循環、社会ネットワーク、農家民宿、集落支援員、レジリエンス、ナレッジマネジメント



2019年度に公表された論文・著書

1. 羽場杉人・星野 敏・鬼塚健一郎・清水夏樹: 新規移住者と定住者が持つ豊かさの価値観の同類性と定住の関係 —阿智村清内路地区の事例研究—, 農村計画学会誌, 39, 1, 2020
2. 渡辺紹裕・星野 敏・清水夏樹編著: 『農村地域計画学』, 朝倉書店, P. 211, 2020
3. Mrittika Basu, Rajarshi DasGupta, Shizuka Hashimoto, Satoshi Hoshino: A multi-actor and bottom-up perspective on attaining rural water security, Environment, Development and Sustainability, 2020
4. Rista Ardy Priatama, Kenichiro Onitsuka, Ernan Rustiadi and Satoshi Hoshino: Social Interaction of Indonesian Rural Youths in the Internet Age, Sustainability, 12, 115; 2020
5. Naoko KIMURA, Satoshi HOSHINO, Kenichiro ONITSUKA: Analyzing Association between Disaster Risk Preparedness and Environmental Consciousness of Small and Medium-sized Enterprises, Journal of Disaster Research, 14(8), 2019
6. 張 明軍・包薩日娜・星野 敏・鬼塚健一郎・清水夏樹: 訪日客に対する地域住民の歓迎意識に関する研究 —異文化受容意識とオーバーツーリズムに着目して—, 農村計画学会誌, 38, 2019
7. Naoko KIMURA, Satoshi HOSHINO, Kenichiro ONITSUKA: Subjective Evaluation of Local Natural Resources with the Concept of Ecosystem Services, Journal of Rural Planning, 38, 2019
8. 豊嶋尚子・清水夏樹・星野 敏: 農業経営におけるマルシェ出店の意義とプラットフォーム機能、農村計画学会誌, 38, 2019
9. 劉 鶴烈・清水夏樹・星野 敏: 韓国における世界農業遺産地域のモニタリングの実態と課題、水土の知, 87(10), 937-940, 2019
10. Kenichiro Onitsuka: How social media can foster social innovation in disadvantaged rural communities, Sustainability, 11, 9, 2697, 2019
11. Hai Thi Nguyen Hoang, Satoshi Hoshino, Kenichiro Onitsuka, Tek Narayan Maraseni: Cost analysis of FSC forest certification and opportunities to cover the costs A case study of Quang Tri FSC group in Central Vietnam, Journal of Forest Research, 24, 2019

Members & After Graduation

最近の進路(含農学研究科)

研究室メンバー:

* 教員 3名

教授	星野 敏
准教授	鬼塚健一郎
助教	Mrittika Basu

* 研究員 3名

Corinthias P. M. Sianipar
豊嶋尚子
Gulsan Parvin

* 事務補佐員 1名

鳥羽加菜子

* 学生 32名(含農学研究科)

博士後期課程	8名
修士課程	15名
学部4回生	9名(農学部地域環境工学科)

* 2019年度

京都大学, 地球環境戦略研究機関(IGES),
総合地球環境学研究所(RIHN), 日立製作所,
シンプレックス, ソフトバンク, 大学院進学, 滋賀県

* 2018年度

大学院進学, ソフトバンク, 東急不動産, アク
センチュア, 富士通, サンキンB&G, JTECT,
三重県

* 2017年度

大学院進学, 日清食品, パナソニック, 農水省,
日本生命

* 2016年度

早稲田大学, 岡山大学, こころの未来研究
センター, 農水省, 東京都, 篠山市, 地域おこし協力隊,
マツダ, 東京都市大学

* 2015年度

大学院進学, 神戸大学, 農水省, 京都府,
能登里海教育研究所, キーエンスソフトウェア,
NTTビジネスソリューションズ